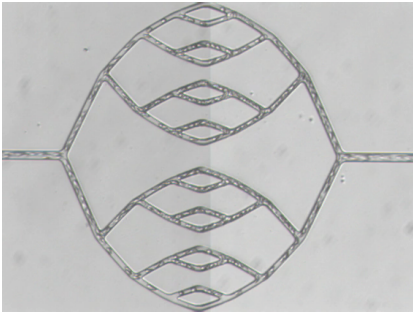
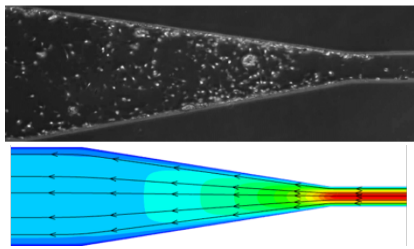


研究テーマ	流体力学を医療に役立ててみよう				
担当教員・連絡先	教授 百武 徹 hyaku@ynu.ac.jp				
研究室 Web	http://www.hyakulab.ynu.ac.jp/			定員: 1 ~ 2 名	
共同研究の有無	EP 内複数教員で指導		EP 横断で指導		企業と連携
<p>テーマ概要:</p> <p>1. 循環器疾患と流体力学 血管径が数十マイクロメートルの微小血管では、血管径と血管内を流れる赤血球の大きさが同程度になり、血管内流れは複雑となります。ここでは、赤血球を含む血液の流れと脳梗塞や心疾患など様々な循環器疾患の関連性について調査します。</p> <p>2. 不妊症と流体力学 生殖細胞である精子が、卵管内粘液中でどのような運動をするのかを流体力学的観点から研究します。ここでは、マイクロ流体システムによる不妊症の治療に向けた運動良好精子選別チップに関する研究を行います。</p> <p>これらの研究テーマを通して、機械工学 EP のカリキュラムで受講した科目が実は医療分野にもつながっていることを体験できると思います。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>毛細血管ネットワークの in vitro 実験</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>精子集積チップに関する研究</p> </div> </div>					
履修済みであることが望ましい科目: 流体力学関連の授業（必須ではありません）					
<p>スキル:</p> <p>特にありません。また、流体力学の授業を履修していなくても「流れ」と「医療」に興味のある学生は大歓迎です。</p>					
その他:					